

ウッドハウス大久保の家 ~ 千葉様邸 ~

(新築訪問 ランチパーティー 出席者 10名)

2007/03/16

社長、お料理と共にサプライズ形式で登場

まずは、資料を元に不安解消講座やイベント案内をしました。

未完成部分や今後の予定を模型をみて説明

2階から出入りできるテラスや

夏にはパーゴラを設置する等の説明をすると、

お客様の声 「楽しみがありますね！」

床材や壁についての説明

床にはパイン材の 30mmを使っています。

お客様 「板が分厚いから暖かいのですか？」

社長 「板に蓄熱力があるんです。」

壁は漆喰です。

お客様 「漆喰と珪藻土の違いを教えてください。」

社長 「珪藻土はアスベスト等の問題がありうるから、弊社では積極的に

注釈 1

使っていません。」

社長 「漆喰はお城と同じでいつまでも真っ白です。」

お客様 「!! すごく感心!!」

ふむ、ふむ、!!

社長 「この家も進化しています。」

お客様 「何がですか？」

社長 「自然素材は進化しますがクロスや金属は劣化していきます。」

全体の流れから ~ 床について ~

主婦に目から見たパイン材のマイナス点は

1. 床のすきまにほこりが入ったり、ごはん粒がつまったりでお掃除が大変。
2. 物を落とすと、キズがついてしまう。

しかし、床にパイン材 30mmを使うことに反対していた社長も、今となっては、これで正解だったと思っているそうです。

お客様からも「蓄熱暖房機ひとつでぜんぜん足元が寒くないです。」と絶賛でした。

未完成部分の今後についてや夏に向けてのパーゴラなど、まだまだ、楽しみです。

注釈 1 珪藻土の粒子形状がアスベストと似ていることからドイツで使用が禁止されています。珪藻土の成分であるシリカ(二酸化珪素)はじん肺(珪肺症)の原因といわれているようで珪藻土が室内に舞って大量に吸い込むと問題になると言われています。